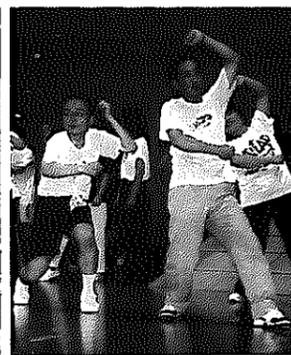
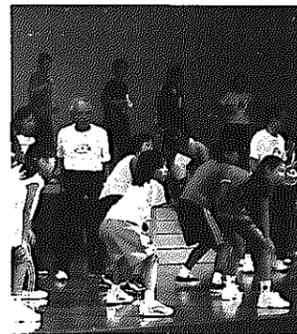


伝えたかったものは、



夢と感動です。

住民参加ミュージカル「リバー・ピープル」〜川とたたかう人々〜

十月九日、白根学習館で「住民参加ミュージカル『リバー・ピープル』〜川とたたかう人々〜」が行われました。

これは、「白根近郷の歴史を再確認し、後世に残していける何かを住民の手でつくりたい」と、中ノ口川沿線市村白根市、味方村、月鴻村、中之口村で事業化が計画されたもので、白根市制四十周年記念事業の一つとしても積極的に取り組まれてきました。

趣旨に賛同する村おこしやダンス・音楽サークルのメンバーなどが準備を開始し、昨年八月「ふれあいミュージカル制作発表会



シカル実行委員会(笹川博人会長)を設立。創作・指導に当たる「劇団ふるさときゃらばん」と共に、人と川との戦いの歴史の脚本化や出演者の募集、ミュージカルの名称決定などを行ってきました。

今年二月十六日、制作発表会。四月九日、およそ百二十人の応募者が審査を受けたオーディションを経て、練習が開始されたのは五月二十九日。それからは毎週月曜日の夜に、八月からは日曜日も含めた週二回、練習が繰り返されました。

大道具や衣装の作業も、情熱を持ったスタッフの力で着々と進行され、近づく本番に引かれるように、出演者やスタッフの熱は高まっていきます。二回の本番公演が終わり、およそ一千人の観客の皆さんがアンケート用紙に書いてくれたのは、たかさんの「感動」の文字でした。

